

法学研究科【博士前期課程】法律学専攻 —社会人入試—

1. 募集人員

研究科	専攻	博士前期課程
法学研究科	法律学専攻	若干名

2. 出願資格および選考方法

出願資格	選考方法
入学する年の4月時点において、大学卒業後3年を経過した者。	・書類選考 ・筆記試験(志望専修科目・120分) ・口述試験

(注)『六法』参照可の科目については、参照判例・解説の付されていない『六法』を貸与する。

※外国人学生の出願資格審査について

外国籍の者で受験を希望する者は、事前に出願資格の審査を受けることになります。

詳細は、本要項「7.外国人学生の出願資格審査について」を参照してください。

3. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「書留速達」で送付すること。

各証明書の厳封不要。

(1)「入学志願票②」および「研究計画書」(本要項綴じ込みの所定用紙又はHPよりダウンロードした所定用紙)

(2)学部の成績証明書(大学院修了者は、大学院の「成績証明書」も併せて提出)

(3)学部の卒業証明書(大学院修了者は、大学院の「修了証明書」も併せて提出)

(4)外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)。ただし、住民票が提出できない場合は、大学または研究機関に所属する者からの推薦状2通(英文、独文、仏文または日本文)をもって、これに代えることができる(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者および出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各1通でなければならない。

(5)受験票(本要項巻末に綴じ込みの振込依頼書又はHPよりダウンロードした振込依頼書と一連になっているので、銀行で収納印を受けてから切り離すこと)

(6)「受験票」及び「試験場案内図」返送用封筒(住所・氏名を記入し切手374円分を貼ること)

※(2)(3)については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの(戸籍抄本等)を添付すること。

※外国籍の者で、出願資格審査において出願許可を得た者は、(2)(3)は不要。

4. 入試日程・集合時間

(1)入試日程:本要項「1.入試日程」(1頁)を参照すること。

(2)集合時間:午前9時10分(筆記試験は、午前9時30分～)